R7「探究Ⅰ」課題：自由研究発表（振り返りシート）

夏休みに行った自由研究の内容を発表し、質疑応答を交えてその内容を深める。

□に✓をいれよう！

観点＼評定	A（良）	B（可）	C（発展途上）
自分の発表 （予備調査）	□先行研究や関連資料の調査を行っている。そのことをポスターの中に参考文献で示してある。	□先行研究や関連資料の調査は行われているが、ポスターの中で参考文献の記述がない、あるいは適切に示していない。	□先行研究や関連資料をほとんど調べていない。
自分の発表 （ポスター構成）	□調査や実験で得られた結果が表やグラフでわかりやすく示してある。表やグラフには、タイトル・項目・軸・単位等が適切についている。	□調査や実験で得られた結果が表やグラフで示してあるが、タイトル・軸・項目・単位等がついていない部分がある。 □調査や実験で得られた結果が文章でわかりやすく示してある。	□調査や実験で得られた結果が表やグラフになっていない。
他の人の発表 （質疑応答）	□質疑応答では、発表者の研究がより深まるような質問やアドバイスを行うことができた。	□質疑応答では、感想を話すことにとどまり、質問やアドバイスを挙げることができなかった。	□質問していない。
感想・反省 （自由記述）			

生徒→担任→担任入力→生徒

1年（　　）組（　　）席　　名前（　　）

R7「探究Ⅰ」課題：自由研究発表（相互評価表）

夏休みに行った自由研究の内容を発表し、質疑応答を交えてその内容を深める。

*本紙を切り分け、班員に渡してください。

（　　）さんの発表について　　□に✓をいれよう！

観点＼評定	A（良）	B（可）	C（発展途上）
知識・理解	□調査方法や実験方法が分かりやすく、再現することが可能である。	□調査方法や実験方法は分かりやすいが再現できるか疑問がある。	□調査方法や実験方法が分かりにくい。 □調査方法や実験方法が不適当であることが明らかである。
思考・探究	□調査や実験で得られた結果をもとに、主張や仮説に関する考察を適切に行っている。 □結果をもとに発表者の考えに対して納得できた。	□発表内容に矛盾を感じた。	□文献からの引用がほとんどであり、自分の考えがない。 □結果と考察の関連性が乏しい。
発表構成	□最初に発表のテーマが示され、導入・展開・結論の流れがよくまとまっていた。 □質疑応答では、聴き手に質問を求め、その回答からは先の発表で示された以上の思考や知識が明らかとなった。	□発表はおおむねよくまとまっていたが、話の順番や前後したり、飛ばしてしまったりした箇所があり、分かりにくい部分があった。	□全体的にまとまりのない発表だった。 □質疑応答では、聴き手の質問に答えることができなかった。
発表技法	□はきはきと分かりやすく、声の調子や質を調整しながら話していた。 □アイコンタクトを維持し、適切なジェスチャーを伴っていた。 □ユーモアを交えて聴き手を引き込む話し方だった。 □割り当てられた時間をフルに使い、大幅に超過することはなかった。	□聞き取ることはできたが、話し方が不明瞭な部分があった。 □話すスピードが速すぎる、または遅すぎる。 □アイコンタクトやジェスチャーは少なかったが、聴き手の方を向いて話していた。 □発表時間をかなり超過した。途中で終わってしまった。あるいは発表が短かった。	□声が小さくて聞き取れない部分があった。 □過度なユーモアで、内容から大幅に脱線するものだった。 □アイコンタクトやジェスチャーがなく、原稿を読んでいることが多かった。
コメント （自由記述）			

相互評価表記入者：1年（　　）組（　　）席　　名前（　　）